

平成 22 年度 事業報告

I 貸付及び交付事業 [3,613,739,409 円]

1 貸付事業 [3,073,200,000 円]

県内の市町村（政令指定都市を除く。）に対し、貸付事業を次のとおり実施した。

(1) 長期貸付 [3,073,200,000 円]

ア 貸付実績

市町村（政令指定都市を除く。）が、魅力あるまちづくりや地域づくりで緊急に整備を必要とする公共施設整備事業等のうち、地方債の協議において同意がなされた事業に係る資金の貸付を、神奈川県から交付される市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）の収益金等を原資として、表 1 のとおり 5 つの貸付区分ごとに 11 市 8 町 1 団体に対して 3,073,200,000 円の貸付を実施した。

ア 貸付条件等

貸付区分	貸付日	償還期限	貸付 年利 率	貸付額 (単位:千円)	償還方法	
25 年	平成 22 年 5 月 24 日	平成 47 年 3 月 24 日 平成 25 年 3 月 24 日	1.4%	47,800	半年賦元利均等償還	
	平成 23 年 3 月 24 日	平成 48 年 3 月 24 日 平成 26 年 3 月 24 日	1.3%	1,600		
20 年	平成 22 年 5 月 24 日	平成 42 年 3 月 24 日 平成 25 年 3 月 24 日	1.2%	1,058,000		
	平成 22 年 6 月 24 日	平成 42 年 3 月 24 日 平成 25 年 3 月 24 日	1.1%	14,500		
	平成 22 年 12 月 24 日	平成 42 年 9 月 24 日 平成 25 年 9 月 24 日	1.1%	119,100		
	平成 23 年 3 月 24 日	平成 43 年 3 月 24 日 平成 26 年 3 月 24 日	1.1%	749,500		
15 年	平成 22 年 5 月 24 日	平成 37 年 3 月 24 日 平成 25 年 3 月 24 日	0.8%	671,800		
	平成 23 年 3 月 24 日	平成 38 年 3 月 24 日 平成 26 年 3 月 24 日	0.8%	93,000		
10 年	平成 22 年 5 月 24 日	平成 32 年 3 月 24 日 平成 24 年 3 月 24 日	0.4%	182,700		半年賦元金均等償還
	平成 23 年 3 月 24 日	平成 33 年 3 月 24 日 平成 25 年 3 月 24 日	0.4%	17,400		
5 年	平成 22 年 5 月 24 日	平成 27 年 3 月 24 日 平成 23 年 3 月 24 日	0.1%	28,200		
	平成 23 年 3 月 24 日	平成 28 年 3 月 24 日 平成 24 年 3 月 24 日	0.1%	89,600		
貸付額合計				3,073,200		

* 貸付年利率については、財政融資資金の貸付利率のうち貸付実施日におけるうち、同一の貸付条件（償還期間、据置期間及び償還方法）の貸付年利率から 0.5 を減じた率とした。ただし、その率が 0.1% を下回った場合は、0.1% とした。

イ 貸付残高

平成 22 年度における長期貸付金の残高は、次のとおり 38,264,281,161 円（全国協会からの借入金 1,848,700 千円を含む。）となった。

（単位：円）

貸付区分	期首残高	期中償還額	期中貸付額	期末残高
25 年	2,620,000,000	45,245,617	49,400,000	2,624,154,383
20 年	8,222,300,000	107,262,373	1,941,100,000	10,056,137,627
15 年	3,288,700,000	85,958,322	764,800,000	3,967,541,678
10 年	536,256,250	34,662,500	200,100,000	701,693,750
5 年	1,105,512,500	284,875,000	117,800,000	938,437,500
甲	19,520,377,788	1,863,951,565	0	17,656,426,223
乙	2,457,700,000	546,530,000	0	1,911,170,000
丙	784,580,000	375,860,000	0	408,720,000
合計	38,535,426,538	3,344,345,377	3,073,200,000	38,264,281,161

(2) 短期貸付

短期貸付については、貸付けの実績はなかった。

2 市町村振興宝くじ交付金基金の状況

(1) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）交付金の収入状況

平成 22 年度の市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）の収益金等による神奈川県からの交付金交付状況は、次のとおりである。

この結果、昭和 54 年度以降の神奈川県からの交付金の収入累計額は、35,701,225,117 円となった。

（単位：円）

	収入日		県交付額	全国協会 納付額	基金積立額
概算交付	9月30日	通常サマ分	889,590,394	88,959,039	800,631,355
		1000万円サマ分	281,004,999	28,100,499	252,904,500
		小計	1,170,595,393	117,059,538	1,053,535,855
追加交付	10月15日	通常サマ分	72,428,486	7,242,848	65,185,638
		1000万円サマ分	9,872,697	987,269	8,885,428
		小計	82,301,183	8,230,117	74,071,066
時効金交付	11月15日	通常サマ分	97,327,601	9,732,760	87,594,841
計			1,350,224,177 (前年度対比 14.6%減)	135,022,415	1,215,201,762

- (2) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）交付金基金の年度末残高
平成 22 年度末における市町村振興宝くじ交付金基金の残高は次のとおりである。

（単位：円）

期首残高	3,361,996,934	(A)
県交付金	1,215,201,762	
貸付元金償還額	3,057,445,377	
貸付金受取利息額	323,739,635	
財政調整基金からの振替額	399,211,000	
増額計	4,995,597,774	(B)
市町村長期貸付	3,073,200,000	
減額計	3,073,200,000	(C)
期末残高	5,284,394,708	(A) + (B) - (C)

- (3) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）交付金基金の運用状況

（単位：円）

債券運用	798,145,100
定期預金運用	3,436,249,608
譲渡性預金運用	1,050,000,000
運用額合計	5,284,394,708

3 市町村交付事業 [536,261,010 円]

市町村（政令指定都市を除く。）が行う地方財政法（昭和 32 年法律第 109 号）第 32 条に規定する事業に対して新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）の収益金等による神奈川県からの交付金を原資として表 2 のとおり交付をした。

なお、配分総額は、県からの交付金収入額（536,207,633 円）のほか、前年度の運用利息額及び前年度の配分残額（53,438 円）を合わせた 536,261,071 円である。

4 新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）交付金の収入状況

平成 22 年度の新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）の収益金等による神奈川県からの交付状況は次のとおりである。

（単位：円）

	収入日	県交付額
概算交付	平成 22 年 11 月 26 日	489,575,129
追加交付	平成 22 年 12 月 10 日	14,516,154
時効金交付	平成 23 年 1 月 14 日	32,116,350
計		536,207,633 (前年度対比 10.7%減)

II 市町村振興事業 [157,949,151円]

1 地域活性化への支援事業 [81,342,540円]

(1) 市町村広域行政助成事業 [78,670,540円]

市町村の広域連携による政策課題や複数の市町村に共通する新たな地域活性化のための調査研究等の市町村の取組みに対して、表3のとおり31件の助成をした。

(2) 市町村法制事務支援事業 [2,672,000円]

市町村の新たな課題に的確に対応していくための法制事務等の調査研究等に対して、表4のとおり4件の助成をした。

2 機関誌発行事業 [4,273,560円]

(1) 機関誌「自治展望」の発行 [4,273,560円]

市町村行政に関する情報や、魅力ある市町村情報等の提供を行うため、次のとおり機関誌編集委員会を開催し、「自治展望」を発行した。

機関誌編集委員会

	開催年月日	開催場所	主な検討内容
第1回	平成22年4月7日	神奈川県会館	・自治展望第64号、第65号及び第66号の発行体系 ・自治展望第64号の発行計画
第2回	平成22年7月29日	〃	・自治展望第65号の発行計画 ・自治展望第67号、第68号及び第69号の特集テーマ
第3回	平成22年11月25日	〃	・自治展望第66号の発行計画 ・自治展望第67号、第68号及び第69号の特集テーマ

自治展望の発行状況

発行号数	発行日	特集	発行部数
第64号	平成22年7月14日	分権時代における予算編成の工夫	3,000部
第65号	平成22年11月12日	資源循環型社会の形成	3,000部
第66号	平成23年3月15日	コミュニティバス ～地域が支える交通弱者	3,000部

3 市町村関係団体等との協調・支援 [37,488,800円]

(1) 市町村トップセミナーの共催 [262,500円]

神奈川県町村会との共催によるトップセミナーを次のとおり開催した。

開催日 平成22年8月3日

開催場所 ローズホテル横浜

演 題 「世界経済の展望について」
 講 師 第一生命経済研究所 主席エコノミスト 畠 峰 義 清 氏

(2) 市町村関係団体への助成 [14,544,300 円]

市町村等の活動を支援するために、市町村関係団体が実施する研修、調査研究事業等について、次のとおり 6 団体に対して助成をした。

関係団体名	助成額 (円)
神奈川県市長会	4,400,000
神奈川県町村会	3,720,000
神奈川県市議会議長会	3,580,000
神奈川県町村議会議長会	2,044,300
神奈川県都市監査委員会	300,000
神奈川県町村等監査委員協議会	500,000
助成額合計	14,544,300

(3) 市町村関係団体特定事業に係る助成 [12,982,000 円]

神奈川県市長会及び神奈川県町村会が、その構成員である市又は町村に共通する行財政運営上の適正化、合理化に資するものとして一括して実施する特定の事業について、次のとおり助成をした。

関係団体名	事業名	助成額 (円)
神奈川県市長会	地方分権等推進事業	6,482,000
神奈川県町村会	町村行政情報システム共同運用組織設立準備事業	6,500,000
助成額合計		12,982,000

(4) 市町村関係団体共通課題調査研究事業に係る助成 [9,700,000 円]

市町村等の活動を支援するために、複数の市町村関係団体が共同して実施する研修、調査研究事業等について、次のとおり 1 件の助成をした。

申請団体	交付対象事業名	助成額 (円)	共同実施団体
神奈川県市長会	神奈川県市町村新地方分権行政研究事業	9,700,000	神奈川県町村会

4 その他の市町村振興事業等 [22,864,731 円]

(1) 消防広域応援の助成 [314,648 円]

広域の災害等に際しての災害救助活動等について、表 5 のとおり 7 件の助成をした。

(2) 市町村振興宝くじ等広報宣伝事業 [15, 209, 669 円]

サマージャンボ宝くじ（1000万サマ-含む。）及びオータムジャンボ宝くじの広報を次のとおり実施した。

サマージャンボ宝くじ (1000万サマ-含む。)	オータムジャンボ宝くじ
① 市町村及び関係団体にポスター掲示 依頼 ② 読売、毎日及び神奈川新聞紙上への 広告掲載 ③ 県内主要バス及び電車内でのポスタ ー掲出 ④ コミュニティーバスでのポスター掲 出 ⑤ 街頭ビジョン放映 ⑥ 市町村の広報紙での広報掲載 広報掲載料等交付金要綱により13 市13町1村に対し表6のとおり交付金 を交付した。 ⑦ 販売促進グッズの作成	① 市町村及び関係団体にポスター掲示 依頼 ② 神奈川新聞紙上への広告掲載 ③ 市町村の広報紙での広報掲載 広報掲載料等交付金要綱により14 市13町に対し表6のとおり交付金を 交付した。

(3) その他の市町村振興事業 [7, 340, 414 円]

ア 市町村企画・財政・研修担当課長会議

協会事業についての説明会、神奈川県からの情報提供及び講演会を次のとおり開催した。

開催日 平成22年5月25日

開催場所 神奈川自治会館

演 題 「最近の暴力団情勢、行政対象暴力と対応」

講 師 神奈川県警察本部 刑事部組織犯罪対策本部暴力団対策課
課長補佐 島村 雅夫氏

イ 市町村ニーズ調査

協会事業に対する要望等を把握し、今後の事業展開に資するため、職員が7月及び8月に各市町村を訪問し、ニーズ調査を行った。

Ⅲ 神奈川自治会館の管理及び運営 [41, 043, 452 円]

神奈川自治会館の4階及び5階を市町村関係団体の事務所として貸与し、3階部分については県、市町村及び関係団体の研修室及び会議室として貸し出しを行った。

Ⅳ 人材育成のための研修事業 [95, 570, 968 円]

1 研修企画委員会等

市町村研修センターの研修事業について調査・審議するための研修企画委員会及び意見交換を

行うための市町村研修担当者会議を次のとおり行った。

研修企画委員会

	開催年月日	開催場所	主な議題
第1回	平成22年 7月14日	本郷台駅前県市 等合同施設	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の互選について ・協会事業概要について ・市町村研修センター研修事業について
第2回	平成22年 10月18日	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査等の結果について ・平成23年度研修事業（案）について ・平成24年度から26年度までの市町村研修負担金に関する検討について

研修担当者会議

	開催年月日	開催場所	主な議題
第1回	平成22年 4月28日	本郷台駅前県市 等合同施設	<ul style="list-style-type: none"> ・協会事業概要について ・平成22年度研修事業について ・平成22年度研修助成事業について
第2回	平成22年 10月7日	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査等の結果について ・平成23年度研修事業（案）について ・平成23年度市町村研修負担金について

2 研修事業の実施 [33,857,759円]

平成22年度の研修事業は、県内市町村の共同研修機関として、本格的な地方分権時代に求められる人材の育成をめざし、市町村の研修ニーズに応え、多様な研修事業を実施するとともに市町村職員等の資質の向上と能力の開発等を図るため、効果的・効率的な研修を表7のとおり実施した。

3 調査研究の実施 [24,816,449円]

(1) 特定行政課題調査研究 [1,415,092円]

市町村研修センターが設定する特定の行政課題について、市町村から参加した研究員がアドバイザーの指導のもと、次のとおり調査研究活動を実施した。

調査研究テーマ	少子化における子育て支援のあり方
参加職員数	3市1町1協会（5名）
アドバイザー	杏林大学 保健学部 准教授 熊井利廣氏
研究活動	平成22年6月～平成23年1月 研究会 16回 発表会 1回（平成23年1月27日）

(2) 課題テーマ別調査研究 [23,401,357円]

評議員会で決定したテーマについて、海外の先進国の調査を含めて研修を行う「課題テーマ別調査研究」を次のとおり実施した。

インディペンデントコース

課題テーマ	テーマ1	テーマ2
活動状況	住民との協働による政策づくりと地域活性化の取組み	地球温暖化防止への地方自治体の取組み
参加職員	10市2町(12名)	6市4町(10名)
研究活動	平成22年5月から 平成23年3月まで 研究会 13回 海外調査期間 8日間	平成22年5月から 平成23年3月まで 研究会 11回 海外調査期間 8日間
海外調査 訪問地	カールスルーエ、ブレーメン(ドイツ) ロンドン(イギリス)	ヨーテボリ、マルメ(スウェーデン) ハウテン、アメルスフォールト(オランダ)

アサインドコース

課題テーマ 活動状況	アメリカにおける「持続可能性」を取り込んだ都市づくり
参加職員	6市3町(9名)
コーディネーター	明星大学 理工学部 総合理工学科 教授 西浦定継氏
研究活動	平成22年6月から平成23年3月 研究会 8回 海外調査期間 8日間
海外調査 訪問地	ピッツバーグ、ヤングスタウン、シアトル、ポートランド、 サンフランシスコ(アメリカ)

4 研修助成の実施 [6,792,966円]

(1) 地域別研修の助成 [2,699,943円]

複数の市町村が、職員の資質の向上を図ることを目的として、共同で実施する研修事業について表8のとおり10件の助成をした。

(2) 市町村中央研修所等の受講経費の助成 [3,597,473円]

(財) 全国市町村研修財団が設置する市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所の受講に係る経費の3分の2を表9のとおり18市7町2団体に対して助成した。

(3) 自主研究グループ研究助成

自主研究グループ研究助成については、助成の実績はなかった。

(4) 国内先進地域調査研究助成 [495, 550 円]

複数の市町村の職員で構成するグループが、国内の先進地域の調査研究を行う場合の経費について表 10 のとおり 2 件の助成をした。

5 研修施設の管理 [6, 300, 592 円]

本郷台駅前縣市等合同施設の 5 階部分についての管理運営を行い、市町村等職員に対する研修事業の研修室として利用した。

V 会務の状況 [15, 923, 486 円]

1 理事会

協会運営に関する重要な事項について決定をするため、次のとおり理事会を開催した。

	開催日	場所	主な議決事項
第 1 回	平成 22 年 6 月 29 日	神奈川県自治会館	・平成 21 年度事業報告 ・平成 21 年度決算報告
第 2 回	平成 22 年 11 月 10 日	〃	・公益財団法人への移行について ・平成 23 年度主要事業実施方針
第 3 回	平成 23 年 2 月 14 日	〃	・平成 21 年度収支補正予算 ・平成 22 年度事業計画 ・平成 22 年度収支予算 ・公益財団法人への移行に係る定款について ・理事長の選出

2 評議員会

理事の選任及び運営に関する事項について審議するため、次のとおり評議員会を開催した。

	開催日	場所	主な承認事項
第 1 回	平成 22 年 6 月 21 日	神奈川県自治会館	・役員の選任 ・平成 21 年度事業報告 ・平成 21 年度決算報告
第 2 回	平成 22 年 11 月 4 日	〃	・公益財団法人への移行について ・平成 22 年度主要事業実施方針
第 3 回	平成 23 年 2 月 7 日	〃	・役員の選任 ・平成 22 年度補正予算 ・平成 23 年度事業計画 ・平成 23 年度収支予算 ・平成 23 年度課題テーマ別調査研究実施方針 ・公益財団法人への移行に係る定款について

3 監事監査

寄付行為第12条の規定により、平成21年度の事業報告、決算報告について次のとおり監事による監査が実施された。

- ・日 時 平成22年5月31日
- ・場 所 神奈川県自治会館
- ・監 事 城 所 勇 氏

4 県担当課職員監査

平成21年度の事務事業の実施状況及び財務・経理状況について、次のとおり県総務局企画調整部市町村行政課職員による監査が実施された。

- ・日 時 平成22年5月17日及び18日
- ・場 所 神奈川県自治会館
- ・職 員 神奈川県総務局企画調整部市町村行政課調整グループ職員 2名

表 1 平成 22 年度長期貸付実施状況

	貸付日	団体名	貸付額 (千円)	事業名
25 年	平成 22 年 5 月 24 日	茅ヶ崎市	30,200	(仮称)緑が浜第二小学校(校舎棟)建設事業
		秦野市	17,600	本町中学校校舎改築事業
	平成 23 年 3 月 24 日	茅ヶ崎市	1,600	(仮称)緑が浜第二小学校(校舎棟)建設事業(繰越分)
	25 年区分合計		49,400	
20 年	平成 22 年 5 月 24 日	鎌倉市	61,600	公園緑地事業(鎌倉広町緑地)
			68,300	公園緑地事業(鎌倉中央公園(台峯))
		小田原市	24,600	こどもの森公園整備事業
			18,000	小田原球場電光掲示板整備事業
			78,800	酒匂川防災ステーション整備事業
		茅ヶ崎市	19,600	(仮称)西浜児童クラブ施設建設事業
			34,600	(仮称)南湖地区老人憩の家建設事業
			376,700	屋内温水プール整備事業
		逗子市	12,200	快適な道路づくり事業
			3,800	地方道路等整備事業
		秦野市	7,800	さかえちよう公園整備事業
		座間市	51,300	芹沢公園整備事業
			37,800	学校教育施設等整備事業(座間中学校外構)
		二宮町	107,000	(仮称)新学校給食センター建設事業
			14,500	(仮称)栄通り子育てサロン建設事業
			119,300	(仮称)新学校給食センター建設事業(繰越分)
		箱根町	8,100	元箱根集会所建設事業
		真鶴町	14,000	真鶴町役場高圧受電設備等改修工事事業
	6 月 24 日	鎌倉市	14,500	腰越漁港改修整備事業(繰越分)
	12 月 24 日	湯河原町	119,100	旧湯河原中学校体育館耐震大規模改修事業(繰越分)

	貸付日	団体名	貸付額 (千円)	事業名
20年	平成23年 3月24日	逗子市	10,100	沼間小学校校舎外壁防水工事事業
			11,000	久木中学校校舎外壁防水工事事業
			14,900	J R 逗子駅西口東駐輪場整備事業
		三浦市	17,500	毘沙門漁港整備事業
		伊勢原市	500,900	公共用地取得事業
		二宮町	188,400	(仮称)新学校給食センター建設事業 (学校教育)
			6,700	(仮称)新学校給食センター建設事業 (一般補助)
20年区分合計			1,941,100	
15年	平成22年 5月24日	鎌倉市	15,800	大船駅西口公共広場等整備事業
		藤沢市	136,900	地方道路整備事業
		茅ヶ崎市	25,800	市立浜須賀小学校大規模改造(校舎改修)事業
			19,100	市立柳島小学校大規模改造(校舎改修)事業
		逗子市	15,200	鉄道駅移動円滑化施設整備事業
		秦野市	26,000	道路後退用地整備事業
			7,200	交通安全統合補助関連歩道設置事業
			10,000	農とみどりの整備事業
			5,300	全国植樹祭関連農道整備事業
			20,000	し尿希釈投入施設周辺対策事業
			50,200	地域活力基盤創造交付金関連市道改良事業
			25,700	地域活力基盤創造交付金関連歩道改良事業
			30,200	歩道設置事業
			10,000	市道24号線整備事業
			166,800	市単市道改良事業
			10,400	全国植樹祭関連道路改良事業
		伊勢原市	38,400	市道2117号線ほか整備事業
			4,300	小学校地デジアテナ工事事業

	貸付日	団体名	貸付額 (千円)	事業名	
15年	平成23年 3月24日	寒川町	18,900	寒川駅北口地区土地区画整理事業	
		大磯町	27,800	学校教育施設等整備事業	
		山北町	7,800	消防団拠点施設整備事業	
		寒川町	19,200	小谷宮山29号線道路整備事業	
		箱根町	16,500	小学校校舎等整備事業	
		足柄消防	46,000	消防庁舎整備事業	
		伊勢原市	11,300	市道2117号線ほか整備事業(繰越分)	
15年区分合計			764,800		
10年	平成22年 5月24日	小田原市	27,900	農業農村整備事業	
		茅ヶ崎市	1,900	市立柳島小学校大規模改造(トイレ改修)事業	
			6,500	市立松林中学校大規模改造(トイレ改修)事業	
			12,100	市立円蔵中学校大規模改造(トイレ改修)事業	
		厚木市	30,700	公園整備事業	
			65,200	資源化センター施設整備事業	
		南足柄市	3,700	台門・玉峯線道路改良事業	
			2,400	旧共学館駐車場整備事業	
10年	平成22年 5月24日	南足柄市	4,100	フィルム東門・源治橋舗装工事事業	
			300	農とみどりの整備事業(かんがい排水)	
			1,700	農とみどりの整備事業(農道)	
		葉山町	16,800	一色海岸公衆トイレ改修工事事業	
		真鶴町	9,400	急傾斜地崩壊対策事業	
	平成23年 3月24日	三浦市	7,900	農とみどりの整備事業(地方道路等整備)	
			1,000	農とみどりの整備事業(その他専業経済施設)	
			8,500	市道18号線道路整備事業	
	10年区分合計			200,100	

	貸付日	団体名	貸付額 (千円)	事業名
5年	平成22年 5月24日	鎌倉市	3,000	清掃車両購入事業
		秦野市	12,800	消防庁舎整備事業
			4,400	防災行政無線受信装置設置事業
		葉山町	8,000	消防団第6分団消防ポンプ自動車購入事業
	平成23年 3月24日	三浦市	1,900	消火栓整備事業
			2,100	防火水槽整備事業
		伊勢原市	19,900	災害対応特殊科学消防車整備事業
			2,700	小型動力ポンプ付積載車整備事業
		箱根町	23,100	消防車両整備事業
		湯河原町	6,900	消防ポンプ自動車整備事業
		足柄消防	33,000	その他の消防施設の整備事業
	5年区分合計		117,800	

表2 市町村交付金の交付状況

市町村名	交付額 (円)	市町村名	交付額 (円)	市町村名	交付額 (円)
横須賀市	39,442,671	伊勢原市	17,502,605	松田町	11,560,710
平塚市	28,174,769	海老名市	19,064,896	山北町	11,577,960
鎌倉市	22,258,479	座間市	19,362,058	開成町	11,744,263
藤沢市	37,410,109	南足柄市	13,699,132	箱根町	11,682,472
小田原市	24,117,124	綾瀬市	16,234,983	真鶴町	11,312,401
茅ヶ崎市	26,117,005	葉山町	12,849,895	湯河原町	12,573,554
逗子市	14,635,698	寒川町	13,923,048	愛川町	13,558,367
三浦市	14,085,038	大磯町	12,921,254	清川村	10,961,534
秦野市	22,067,042	二宮町	12,763,374	総額	536,261,010
厚木市	25,711,557	中井町	11,410,714		
大和市	25,631,842	大井町	11,906,456		

表3 広域行政事業の支援の状況

申請 団体名	助成 対象 市町村	事業名及び事業の内容	助成額 (千円)
神奈川県・横浜 市・鎌倉市・逗子 市世界遺産登録 推進委員会	鎌倉市 逗子市	<p>「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議</p> <p>「武家の古都・鎌倉」というコンセプトに基づき、鎌倉の歴史的遺産を世界文化遺産に登録すべく、広域のかつ効率的な取組みを進めている。</p> <p>海外・国内の学識者を招聘し、専門的見地からの意見をもらい、その意見に基づく調査・研究を進め、国がユネスコへ提出する推薦書の案を今年度中に作成することも目的に、国際専門家会議を実施する。</p>	1,500
湘南広域都市行政協議会	藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町	<p>男女共同参画週間特別講演会</p> <p>男女共同参画社会基本法施行後 10 年を振り返り、今後、日本や各市町村が目指すべき男女共同参画社会や、男女共同参画社会の実現に向けた各市町の施策の方向性について、市民とともに考えるきっかけとし、男女共同参画について住民に広く周知する</p>	160
湘南広域都市行政協議会	藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町	<p>湘南エコエブプロジェクト推進事業</p> <p>2008 年 11 月に「湘南エコエブプロジェクト」を立ち上げ、地球温暖化防止や環境保全に向け、10 のプロジェクトを 4 つの方向性に集約して、市町民をはじめ、行政や事業者が一体となって普及啓発に努め、次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町で実施のイベントにおいて、電気自動車の展示と同乗体験 ・電気自動車の試乗会及び安全運転教習 ・(仮称) エコカードの発行 ・緑のカフェ普及事業 ・大学や地域団体と連携した環境関連イベント ・環境月間(6月)及び地球温暖化防止月間(12月)にて啓発活動 	2,500
ビジネス体験隊 実行委員会	茅ヶ崎市 寒川町	<p>ビジネス体験隊</p> <p>”次世代の産業を支える人材”となるべく子どもたちが普段では体験する機会のない「ビジネスのおもしろさ・大変さ」を疑似体験することにより、独創性と行動力・自立心を伸ばし、ビジネスセンスや生きる力を身につける。4日間の実体験を通じて、多くの仲間とともにチームワークの大切さやお金の大切さを学ぶ。</p>	812

平成 22 年度県西地域バレーボール教室実行委員会	小田原市 南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町 箱根町 真鶴町 湯河原町	<p>平成22年度県西地域バレーボール教室</p> <p>県西地域の小学6年生・中学生女子を対象にバレーボール教室を開催し、スポーツ交流を通じて圏域の一体感を醸成し、地域の活性化を促進する。</p>	430
酒匂川流域地域公共交通活性化検討会	小田原市 南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町	<p>酒匂川流域地域公共交通活性化事業</p> <p>酒匂川流域の2市5町が連携し、地域交通に関する情報収集、情報共有を行い、これらを活用した情報発信を行うことで、地域住民に地域公共交通の重要性を周知し、公共交通の利用促進、活性化を図るため、次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通マップ「さかわがわ流域バスマップ」作成及び配布 ・啓発パンフレット作成及び配布 ・会議の開催やその他事業 	2,100
湘南広域都市行政協議会	藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町	<p>見本市への共同出展事業</p> <p>大規模見本市に共同出展することで、2市1町の産業の情報発信を図り、事業者の新技術・新製品の発表、販路拡大、技術交流等を支援する。</p> <p>テクニカルショウヨコハマ2011 出展ブース 2市1町産業情報発信コーナー 事業者紹介コーナー</p>	1,364
開成町町制施行55周年並びに松田町合併55周年記念合同花火大会実行委員会	松田町 開成町	<p>開成町町制施行55周年並びに松田町合併55周年記念合同花火大会</p> <p>今年、開成町が町制施行55周年にあたり、松田町においても旧寄村との合併55周年にあたり、これを記念して、開成町・松田町両地域が連携し、あしがらの夏祭りの広域観光事業として住民の共通の楽しみとなる機会を作り、また、地域の知名度を高め他地区からの観光客の誘致をはかり、両町の活性化に寄与する。</p>	1,500
第一回全国禹王（文命）文化まつり実行委員会	開成町 南足柄市 山北町	<p>第一回全国禹王（文命）文化まつり</p> <p>全国10河川の流域18箇所にて中国の治水の神、禹王関連史跡が存在する。これらの禹王関連の史跡・伝承について、研究者が集い、相互に学び・理解を深めることは、研究にとって有意義であり、各地のまちおこし、日中文化交流に資するものが大きいと考え、治水の神禹王の歴史を伝承し、知見を深めるため、同まつりを開催する。</p> <p>内容：各地の禹王研究の成果発表・展示、鼎談、交流会、物産展、現地見学等</p>	600

1市2町ごみ処理広域化推進会議	平塚市 大磯町	<p>1市1町ごみ減量化市民団体交流事業</p> <p>平塚市・大磯町では「1市1町ごみ処理広域化推進会議」を設置し、ごみ処理広域化の推進に向け、事業を行ってきた。22年度には二宮町が加わるため、「1市1町ごみ処理広域化推進会議」を解散し、新たに「1市2町ごみ処理広域化推進会議」を設置。</p> <p>ごみ処理広域化により、分別方法の統一や資源化の促進等のソフト施策を進めていく必要がある。「ごみ減量化・資源化を進める市民団体」の交流事業を実施し、共通認識を深めることで、ごみ処理広域化を推進する。</p> <p>今後は二宮町を加えた1市2町でのごみ処理広域化の実現に向け、事業を推進していくことになるが、現在進行している事業の基礎は「平塚・大磯ブロックごみ処理広域化実施計画」である。今年度を、二宮町を加えた計画策定に向けて準備を進める期間とし、来年度以降、1市2町で事業を実施していく予定である。</p>	500
三浦半島観光連絡協議会	横須賀市 三浦市 逗子市 葉山町	<p>平成22年度三浦半島集客プロモーション</p> <p>3市1町のもつ観光資源を組み合わせた集客プロモーションを実施することで、三浦半島全域への集客促進と地域活性化を図る。</p> <p>内容：JR大宮駅での観光キャンペーン 大宮駅を中心としたモニターツアーの実施 三浦半島物産展の開催</p>	3,000
御殿場線沿線地域活性化推進連絡会	小田原市 南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町	<p>御殿場線沿線地域活性化事業</p> <p>御殿場線を交流の軸とした沿線地域の活性化のため、沿線の自治体が連携し、様々な地域資源を活用した次の施策・事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真コンテストを行政と民間団体で共同実施 コンテスト入賞作品を利用した御殿場線写真展 御殿場線沿線全体をPRするようなポスターを作成し、JR東海及び小田急電鉄等を通じて掲出する 	1,470
秦野市・中井町・二宮町・大磯町広域行政推進協議会	秦野市 中井町 二宮町 大磯町	<p>秦野市・中井町・二宮町・大磯町以外の交流事業</p> <p>秦野市・中井町・二宮町及び大磯町の行政・観光情報の発信・物産品の販売等を行うとともに、協議会の広域連携をPRすることにより、観光振興及び都市間交流の活性化等を図る。</p> <p>22年度事業</p> <p>美・緑なかいフェスティバル（中井町）、秦野市市民の日（秦野市）、湘南にのみやふるさとまつり（二宮町）、大磯ふれあい農産物まつり（大磯町）の各イベントにおいて、各市町の物販やポスター等の展示、伝言板ボードの設置等を行う。</p>	1,500

<p>湘南地区観光振興協議会</p>	<p>鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 平塚市 寒川町 大磯町 二宮町</p>	<p>湘南地区広域観光ガイドブック（改訂版）作成事業 湘南地区内の観光スポットを一体的に紹介するガイドブックを作成し、モデルコースを取り入れた体験型パンフレットの改訂版として、湘南地域の誘客宣伝に活用する。 主要観光施設の紹介のほか、工場見学等の体験型メニューを豊富に取り入れたもので、コース紹介等を行い、旅行者に湘南地域での観光に新たな企画提案を行う。</p>	<p>1,370</p>
<p>葛川サミット</p>	<p>二宮町 大磯町 中井町</p>	<p>平成22年度葛川清流化事業（ホタルの幼虫放流） 葛川の源流であり、井ノ口の地名の由来でもある自然湧水地を訪れ、五感で自然を感じ、自然と人が一体であることに気づき、また、自然の大切さを学ぶとともに、葛川で結ばれた中井町、二宮町、大磯町の子どもたちの交流を図る。 内容：植物・野鳥観察、ホタルの幼虫放流、シニアリーダーによるレクレーション指導、観察結果等の発表</p>	<p>180</p>
<p>真鶴半島冬花火大会実行委員会</p>	<p>真鶴町 湯河原町</p>	<p>真鶴半島冬花火大会 県西海岸地域唯一の冬花火大会として、真鶴・湯河原の観光・宿泊客及び地域住民に心の潤いの場を提供するとともに、冬の風物詩として観光客の誘致を図り、近隣市町の地域経済の活性化を目的とする。</p>	<p>1,200</p>
<p>秦野市・中井町・二宮町・大磯町広域行政推進協議会</p>	<p>秦野市 中井町 二宮町 大磯町</p>	<p>秦野市・中井町・二宮町・大磯町広域連携による新公共交通システム研究事業 4市町の広域連携による新公共交通システムの構築を念頭に、基本的な方向性とこれを実現するための施策を研究することを目的に、次の業務を実施する。 ・広域連携による公共交通に関する課題整理 ・広域連携による公共交通の基本方針等の検討 ・広域連携による新たな公共交通システム（施策）の検討等</p>	<p>3,000</p>
<p>1市2町ごみ処理広域化推進会議</p>	<p>平塚市 大磯町 二宮町</p>	<p>1市2町ごみ処理広域化実施計画及び地域計画策定業務委託 平塚市・大磯町・二宮町及び神奈川県で構成する1市2町ごみ処理広域化推進会議において、廃棄物の3R化を推進するため、広域的且つ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備等を行うことを視野に入れながら、ごみ処理広域化実施計画及び循環型社会推進地域計画を策定する。</p>	<p>3,000</p>

<p>湘南広域都市行政協議会</p>	<p>藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町</p>	<p>藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町製造業実態調査事業 藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町の製造業事業所の技術や製品、抱えている課題、イノベーションに対する意向などを調査し、2市1町の広域連携による産業支援施策の立案、実施に役立てること、企業間連携や産学連携を肇としたイノベーションの促進を図る。 調査対象：製造業を営む2市1町の約640事業所</p>	<p>2,944</p>
<p>横須賀・逗子集客プロモーション実行委員会</p>	<p>横須賀市 逗子市</p>	<p>横須賀・逗子メディア事業者PR事業 横須賀市と逗子市が、メディアや関係事業者へのセールス・情報発信を共同で実施し、広域PRによるイメージUPと来訪者増による都市活力の向上を図る。 ・メディア対象の体験ツアー実施 ・旅行事業者対象のポスター実施 ・事業者用観光パンフレットの製作 ・情報提供及び営業活動</p>	<p>1,800</p>
<p>横須賀・逗子集客プロモーション実行委員会</p>	<p>横須賀市 逗子市</p>	<p>横須賀・逗子ブランド化推進事業 横須賀市と逗子市が、地域の物産やグルメ、観光拠点など地域資源のブランド化を共同展開する。地域物産については、三浦半島・県内にわたる物産も対象とすることから、エリア全域への波及効果が見込まれる。 ・PRの実施（パンフレット製作、ポスター製作、PR映像製作） ・キャンペーンの実施</p>	<p>2,450</p>
<p>県央三市消防指令業務共同運用検討会</p>	<p>海老名市 座間市 綾瀬市</p>	<p>県央三市消防救急無線（共通波）デジタル化共同整備事業 消防を取り巻く環境が変化する中、消防指令業務の高度化と経費削減を目的に、県央三市による消防指令業務の共同運用及び共同整備を進めており、消防救急無線（共通波）のデジタル化に伴う基地局のシミュレーションと電波伝搬調査を実施し、県央三市の電波不感地帯の解消を図り、消防行政サービスの充実を図る。</p>	<p>3,000</p>
<p>源頼朝船出の浜イベント実行委員会</p>	<p>真鶴町 湯河原町</p>	<p>源頼朝船出の浜イベント 源頼朝が再起を誓い房州へ船出した浜と伝えられている岩海岸を使用し、頼朝にゆかりのある市町村との広域連携を図りながら、甲冑武者による流鏑馬、潮干狩り、源頼朝に関する事柄を知るコーナーを設けることで、観光客を誘致し、近隣市町の経済の活性化を図る。</p>	<p>2,000</p>

<p>神奈川県西部広域行政協議会広報部会</p>	<p>南足柄市 山北町 松田町 中井町 大井町 開成町 箱根町 湯河原町 真鶴町 小田原市</p>	<p>神奈川県西部広域広報情報発信事業 神奈川県西部地域2市8町による広域広報発信事業を行う。情報紙やコミュニティFM等を活用し、県西地域の良いイメージを対外的に発信する。 広域的な広報協力体制を強化し、当地域の効果的な情報展開を行う。また、広報紙を作成する職員の連携、技術向上に係る会議、研修会を開催する。</p>	<p>1,550</p>
<p>雛の競艶ひなまつり実行委員会</p>	<p>南足柄市 開成町</p>	<p>雛の競艶ひなまつり連携事業 足柄上地域において、ひなまつりを同時期に開催している南足柄市郷土資料館、開成町あしがり郷瀬戸屋敷では、郷土資料館の御殿飾り、瀬戸屋敷のつるし雛といった、相互の特徴を活かし、両施設が連携してひなまつりを開催することで、広域観光の促進を図る。</p>	<p>400</p>
<p>湘南地区障害者卓球大会実行委員会</p>	<p>藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町</p>	<p>第24回湘南地区障害者卓球大会 2市1町に在住、在勤、在学する障害者のスポーツの振興を図り、本競技を通じて参加者相互の交流と心身の鍛錬を行う。</p>	<p>340</p>
<p>秦野市・中井町・二宮町・大磯町広域行政推進協議会</p>	<p>秦野市 中井町 二宮町 大磯町</p>	<p>秦野市・中井町・二宮町・大磯町イベント交流事業 秦野市・中井町・二宮町及び大磯町の行政・観光情報の発信・物産品の販売等を行うとともに、協議会の広域連携をPRすることにより、観光振興及び都市間交流の活性化等を図る。 22年度事業 各市町の地元開催イベントにおいて、物販や観光ポスターやパンフレット等の展示、掲示板ボードの設置による情報収集等を行う。また、ふるさと情報プラザへの出展を行うが、より一層の来場者の拡大や情報発信を効果的に行うため、街頭でのハルティの配布やオリジナルパンフレットの作成等を行い、出展内容の拡大を図る。</p>	<p>1,000</p>
<p>横須賀・逗子集客プロモーション実行委員会</p>	<p>横須賀市 逗子市</p>	<p>横須賀・逗子ブランド化推進PR事業 地域資源を有効的に活用するため、物産やグルメ、観光拠点等の広域的な認知度向上を図るため、2市が共同で広報紙を制作し、新聞折込による広域配布を実施し、観光ブランド化推進による広域地域からの集客を図る。</p>	<p>2,800</p>

湘南地区観光振興協議会	鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 平塚市 寒川町 大磯町 二宮町	<p>湘南地区広域誘客ノベルティー製作事業</p> <p>湘南地区内の観光スポットを一体的に紹介するガイドブック（湘南日和）を効果的に配布するため、ノベルティーとして湘南地区オリジナルレジャーシートを製作。</p> <p>レジャーシートに湘南地区の名所等をプリントし、使用しながら湘南地区をPRする二次的効果を狙う。</p>	2,200
神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会	鎌倉市 逗子市	<p>「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議</p> <p>3回目の本会議において、「鎌倉の顕著な普遍的価値」「構成資産」「評価基準」に関する最終的な方向性が確認されたことから、「武家の古都・鎌倉」の推薦書案の総体的な取りまとめに向けて、4回目の会議を実施。</p> <p>内 容 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けて、ユネスコ世界遺産センターへ提出する推薦書案及び包括的保存管理計画案に係る意見集約</p>	4,000
神奈川県町村情報システム共同化推進協議会	葉山町 寒川町 大磯町 二宮町 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町 箱根町 真鶴町 湯河原町 愛川町 清川村	<p>町村情報システム共同化研究事業</p> <p>県内全14町村が情報システムの共同化を目指し、現在、すでに選定済み事業者のシステム稼働に向けて共同化作業を続けているが、現行ベンダーが様々なことに起因する既存データの移行作業の共通化が課題となっていることから、移行データの抽出と標準フォーマット化の研究事業を行うことで、広域情勢サービスの基盤となるスムーズなシステム稼働に大きな効果を見込む。</p>	28,000
合計 (31件)			78,670

* 助成額は、千円未満を四捨五入している。

表4 市町村法制事務支援事業の助成状況

助成先	事業名	内容	委託先	助成額 (千円)
清川村	法制相談事業委託	委託先が設置している専用のインターネットサイト上で、法制相談及び例規改廃に対する相談事務	第一法規（株）	84
小田原市	自治基本条例策定業務委託	自治基本条例の策定にあたり、条例案により多くの市民意見を反映させるために開催する各種会議等のファシリテーションを行うとともに、自治基本条例作成のサポート	(財) 日本総合研究所	1,000
真鶴町	平成22年度(仮称)真鶴町自治基本条例策定支援業務委託	自治の担い手である町民、町議会、町（行政）が共有する自治体運営に関する基本的な理念や仕組みを自治基本条例で規定するにあたり、検討委員会の設立や懇談会等の実施、パブリックコメントといった業務を専門のコンサルタントへ委託	第一法規（株）	924
山北町	山北町自治基本条例制定支援業務委託	町職員や策定委員（住民）への研修、先進自治体の条例活用調査、策定会議の支援（会議資料の作成、議事録概要の作成）、条例素案の作成などの委託	(株) サハールサーチセンター	664
助成額合計				2,672

表5 消防広域応援の助成状況

災害名 (発生日)	受援団体	応援団体	交付額 (円)
葉山町ハイキングコース上における救助 (平成22年3月14日)	葉山町	横浜市	21,616
江ノ島における水難救助 (平成22年6月10日)	藤沢市	横浜市	21,983
片瀬海岸西浜における遊泳者水難救助 (平成22年9月10日)	藤沢市	横浜市	94,773
南足柄市内山山間部における救助 (平成22年10月23日)	足柄消防組合	横浜市	29,062
酒匂川の増水による水難救助 (平成22年9月8日)	小田原市	横浜市	32,703
片瀬海岸西浜におけるライフセーバー水難救助 (平成22年10月30日)	藤沢市	横浜市	47,498
伊勢原市大山山岳救助 (平成22年12月27日)	伊勢原市	川崎市	67,013
助成額合計			314,648

表6 広報掲載料等交付状況

市町村名	サマージャンボ宝くじ			オータムジャンボ宝くじ		
	掲載日		交付金額 (円)	掲載日		交付金額 (円)
鎌倉市	7月15日		80,000	9月15日		80,000
藤沢市				9月10日		80,000
小田原市	6月15日		80,000			
茅ヶ崎市	7月1日	7月15日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
逗子市	7月1日		80,000	10月1日		80,000
相模原市	6月15日		80,000	9月15日		80,000
三浦市	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
秦野市	6月15日	7月1日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
厚木市	6月15日		80,000	9月15日		80,000
大和市	7月1日	7月15日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
伊勢原市	6月15日	7月1日	160,000	9月1日	9月15日	160,000
海老名市				9月15日		80,000
座間市	6月15日	7月1日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
南足柄市	7月1日	7月15日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
綾瀬市	7月1日	7月15日	160,000	9月1日	9月15日	160,000
葉山町	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
寒川町	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
大磯町	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
二宮町	6月25日	7月1日	160,000	9月10日	9月25日	160,000
中井町	7月1日	7月15日	160,000	9月1日	9月15日	160,000
大井町	6月15日	7月1日	160,000	9月1日	9月15日	160,000
松田町	7月1日	7月15日	160,000	9月1日	10月1日	160,000
山北町	7月1日	7月16日	160,000	9月16日	10月1日	160,000
開成町	6月15日	7月1日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
箱根町	7月1日		80,000	9月1日		80,000
真鶴町	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
湯河原町	7月1日		80,000	9月1日	10月1日	160,000
愛川町	6月15日	7月1日	160,000	9月15日	10月1日	160,000
清川村	7月1日		80,000			
	13市13町1村		3,280,000	14市13町		3,760,000

表7 研修実績

区分	講座名等	日数	終了回数	修了人員(人)
基本研修	新採用職員（前期）	3	1	46
	新採用職員（後期）	2	1	40
	企画力開発	2	2	27
	ディベート	2	2	53
	プレゼンテーション	2	2	79
	地方自治の現状と法	3	1	52
	住民との協働	2	2	77
	接遇	1	2	67
	住民対応Ⅰ	2	2	71
	コーチング	3	3	106
	目標によるマネジメント	3	1	30
	住民対応Ⅱ	2	2	66
	マネジメント	2	2	66
	自治セミナー	1	1	41
	メンタルヘルス	1	1	61
修了人員小計				882
講師養成研修	庁内講師養成	2	5	51
	接遇指導者養成	3	1	11
修了人員小計				62
専門実務研修	法制執務	3	2	139
	政策法務	4	1	19
	法学概論	3	1	60
	民法	4	2	151
	行政争訟法	3	1	93
	財務事務	3	1	133
	税務職員（徴収基礎）	2	1	57
	税務職員（徴収応用）	3	1	35
	税務職員（固定資産税）	4	1	91
	税務職員（市町村民税）	3	1	90
	用地担当職員	4	1	96

専門実務研修	統計概論	2	1	72
	簿記	3	2	182
	公会計制度（普通会計）	3	1	14
	公会計制度（連結会計）	3	1	23
	広報企画	2	1	27
	情報セキュリティ	1	1	71
	研修担当職員	1	1	23
修了人員小計				1,376
共同研修	政策形成基礎演習	3	1	23
	政策形成演習	2	1	10
修了人員小計				33
情報研修	ワード（基礎）	1	3	59
	ワード（応用）	1	4	90
	エクセル（基礎）	1	7	162
	エクセル（応用）	2	7	194
	アクセス（基礎）	2	7	176
	アクセス（応用）	2	3	80
	パワーポイント活用	2	4	84
	ホームページ作成A（基礎）ホームページビルダー	2	1	27
	ホームページ作成A（応用）ホームページビルダー	2	1	11
	eラーニング(ワード基礎)	2ヵ月	1	16
	eラーニング(ワード応用)	2ヵ月	1	29
	eラーニング(エクセル基礎)	2ヵ月	1	25
	eラーニング(エクセル応用)	2ヵ月	1	37
	eラーニング(アクセス基礎)	2ヵ月	1	9
	eラーニング(アクセス応用)	2ヵ月	1	6
	eラーニング(パワーポイント活用)	2ヵ月	1	20
	eラーニング(ホームページ作成・ホームページビルダー)	2ヵ月	1	6
修了人員小計				1,031
合計 54 講座		修了人員		3,384

表8 地域別研修の助成状況

団体名	構成市町村	研修テーマ	参加人数 (人)	助成額 (円)
神奈川県西部広域行政協議会職員研修部会	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町	プレゼンテーション共同研修	62	500,000
三浦半島地区二市一町合同研修協議会	逗子市、三浦市、葉山町	リーダーシップ研修	24	265,435
二市地域別研修運営協議会	鎌倉市、逗子市	意識改革研修	16	257,701
三町合同研修協議会	寒川町、大磯町、二宮町	クレーム対応能力向上研修	27	250,000
平塚市・大磯町・二宮町合同研修協議会	平塚市、大磯町、二宮町	「物」、「頭」、「仕事」の整理力向上研修	28	315,735
やまなみ合同職員研修協議会	秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村	チームビルディング研修	32	236,775
県央三市広域行政研究会	海老名市、座間市、綾瀬市	効果的な災害対応を実現するための地理空間情報・GISの活用研修	37	215,966
湘南広域都市行政協議会	藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町	中堅職員のための「報告・連絡・相談」研修	28	158,340
湘南広域都市行政協議会	藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町	広域行政に関する研修	45	70,000
平塚市・茅ヶ崎市広域連携推進協議会	平塚市、茅ヶ崎市	まちづくり・市民参加手法研修	32	429,991
合計			331	2,699,943

表9 市町村中央研修所等の受講助成状況

市町村名	中央研修所		国際文化研修所		受講者 合計 (人)	助成額 合計 (円)
	人数 (人)	助成額 (円)	人数 (人)	助成額 (円)		
川崎市	15	292,639	2	15,734	17	308,373
相模原市	37	404,665	3	9,500	40	414,165
横須賀市	24	427,087	0	0	24	427,087
平塚市	17	177,591	0	0	17	177,591
鎌倉市	3	57,905	0	0	3	57,905
藤沢市	10	205,690	2	15,668	12	221,358
小田原市	6	123,147	0	0	6	123,147
茅ヶ崎市	11	266,978	2	15,200	13	282,178
逗子市	8	167,502	0	0	8	167,502
三浦市	1	13,234	0	0	1	13,234
秦野市	6	116,008	0	0	6	116,008
厚木市	25	222,245	1	3,700	26	225,945
大和市	11	208,984	1	19,167	12	228,151
伊勢原市	4	91,875	0	0	4	91,875
海老名市	2	43,396	0	0	2	43,396
座間市	3	74,415	0	0	3	74,415
南足柄市	2	37,267	0	0	2	37,267
綾瀬市	10	181,066	2	5,600	12	186,666
葉山町	2	31,668	0	0	2	31,668
寒川町	4	92,400	0	0	4	92,400
大磯町	3	24,734	0	0	3	24,734
中井町	2	16,534	0	0	2	16,534
大井町	1	25,867	0	0	1	25,867
開成町	11	149,738	0	0	11	149,738
愛川町	1	20,267	0	0	1	20,267
広域水道企業 団	3	28,602	0	0	3	28,602
高座清掃施設	1	11,400	0	0	1	11,400
合計	223	3,512,904	13	84,569	236	3,597,473

表 10 国内先進地域調査研究助成状況

助成対象 グループ名	構成 市町村	調査テーマ、調査地及び調査内容	助成額 (円)
県西地域 都市計画 勉強会	南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町 箱根町 真鶴町 湯河原町 小田原市	<p>テーマ 「市町村合併に係る都市計画と都市計画区域の再編」</p> <p>調査地 愛知県豊田市・豊川市</p> <p>調査内容 市町村合併後に市の都市計画の基礎となる都市計画マスタープランの改定を行った先進地の調査を行うことにより、都市計画に係る諸問題や手続きについての都市計画区域の再編を手がける理解を深める。</p>	293,700
一市三町 行政課題 研究グループ	中井町 大井町 松田町 秦野市	<p>テーマ 「新たな時代に向けた先進施策研究」</p> <p>調査地 滋賀県高島市・彦根市</p> <p>調査内容 質の高い公共サービスを実現していくためにはより専門性や地域性を持った住民や多様な主体と行政が力を結集し、協働していくことが必要であることから、地域の諸課題や、住民ニーズを解決に導くための協働型まちづくりについて研究するとともに、本格的な高齢社会の到来、住民の生活圏の拡大等を考慮し、複数の市町の広域連携による利便性の向上、広域的な公共交通ネットワークについて研究する。</p>	201,850
合 計			495,550